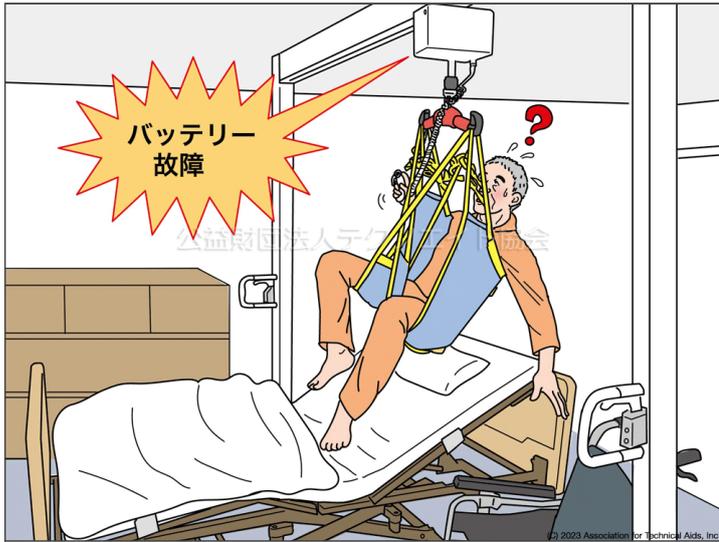


Case : 394

単独で移乗しようとしていたところ、リフトが故障し止まってしまった

場面の説明

門型のリフトで介助なし単独での移乗をしていたところ突然動かなくなり宙吊り状態になってしまう



利用シーン	 移乗
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 移動用リフト（つり具の部分を除く）
分類コード (CCTA95)	123618 (据置型リフト)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

多くの機器では故障なども想定し、「操作は必ず介助者が行う」と取扱説明書に記載されており、不適切な使用方法の結果のヒヤリハットと考えられます。一方でやむを得ず単独使用になる時には緊急時に連絡ができる機器を備えるなど、支援者が駆けつけられる体制についても考慮しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：バッテリーが劣化しても突然止まるようなことはないと考えていた
- 人：本人の自立した生活を考えると、問題のある使用とわかっていても止めることができなかった
- モノ：バッテリーが劣化していた
- 環境：訪問介護の利用時間に制限があり、単独でリフト利用せざるを得なかった
- 管理：バッテリーの交換時期を管理していなかった
- 管理：緊急時に支援者を呼ぶ体制がなかった